

イエノコト 株式会社

- ・本社所在地 太宰府市
- ・業種 建設業
- ・事業内容 一戸建て・マンションリフォームの設計施工管理
- ・設立年 2012年
- ・従業員数 5人
- ・テレワーク導入部署 全部署
- ・テレワーク導入対象 全員対象



テレワーク導入のきっかけ

柔軟な働き方ができる職場づくり

イエノコトのコンセプトは、すべての女性が充実したライフスタイルを送れる暮らしやすい家の提供。管理職をはじめ全員がワークライフバランスや女性の働き方に関心が高い。女性がそれぞれのライフステージに応じて、さまざまな場所で柔軟に働くことができる職場づくりを目指した。

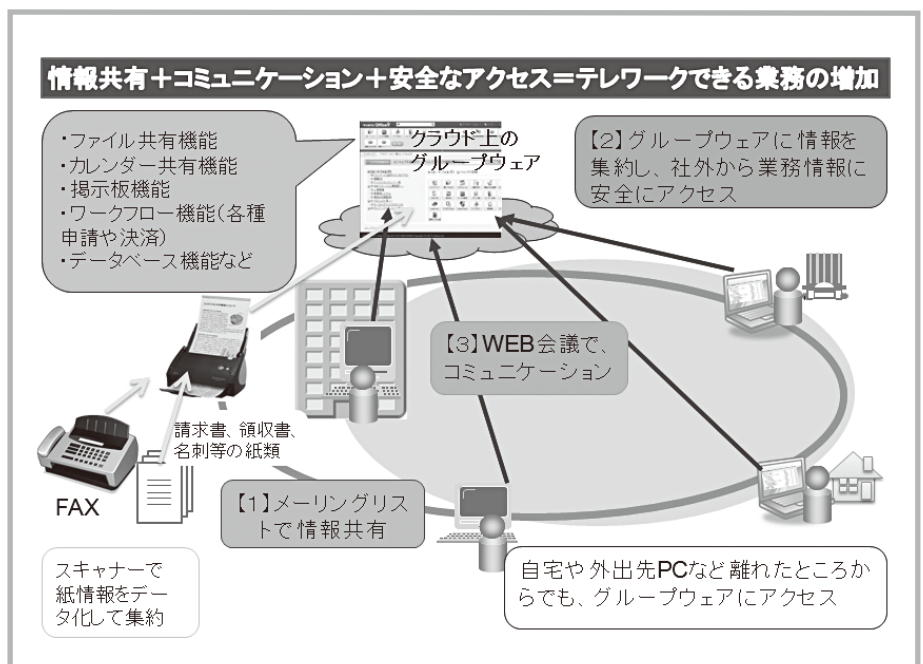
テレワークによる課題解決の方法

クラウドを利用した情報共有

- ◎ クラウド上のグループウェア「サイボウズライブ」でカレンダーを共有し、社員のスケジュールを把握
→ 離れた場所にいる社員同士でもイベントの開催日の調整を容易に行えるようにした。

- ◎ 「サイボウズライブ」内の共有フォルダで資料を共有
→ データを書き換えてアップロードすることで、常に最新情報を共有できるようにした。

- ◎ メールを共有する環境を構築
→ 「google グループ」でメーリングリストを作成、利用することで、情報の伝達もれを解消した。
→ スマートフォンなどモバイル端末からメールを確認できるようにした。



テレワーク導入に関する感想・評価



◆企業担当者の感想◆

柔軟な働き方の実現で女性の力を活用

子育て中の女性社員が多い会社なので、働き方や働く時間もさまざま。このため、働く場所もオフィスやモデルルームなど複数あります。

グループウェアやWEB会議システムなど、テレワークの仕組みによって社員同士の情報共有やコミュニケーションがスムーズになりました。社員のワークライフバランスを保ちながら、効率良く業務を進めるにはどうしたらいいかを、さらに検討していく予定です。

◆テレワーク導入のポイント◆

柔軟な働き方の実現には情報共有とコミュニケーションがカギ

「週に1回、1人だけが在宅勤務」のように、同じオフィスにいることが基本であれば、入社時に会社の情報を把握できるため、さほどコミュニケーションギャップは起こりません。しかし、週3回以上オフィスにいない、あるいは常にみんなが違う拠点でばらばらに作業をしているような場合は、情報共有とコミュニケーションの維持がポイントです。

情報共有で特に大切なのは、メーリングリストを利用して、全員のやり取りを見えるようにすること。これにより、自分の担当以外の業務の流れや他の社員が取り組んでいる業務の様子を、メールを通じて知ることができます。

コミュニケーションの維持で大切なのは、1対1だけでなく複数で話ができる環境をつくること。WEB会議システムを使って朝礼をしたり、スカイプでチャットを使って声かけできる環境を作ることが効果的です。

テレワーク導入までの道のり

- 2012年11月16日 啓発員訪問
- 2012年11月22日 コーディネーター訪問、ヒアリング
- 2012年12月19日 コンサルタント訪問、計画提案
- 2013年1月29日 コンサルタント訪問、ツール等の提案
- 2013年2月13日 コンサルタント訪問、ツール導入サポート、制度案提出
- 2013年3月22日 WEB会議にて試行の振りかえりと今後の方針検討

導入ツールとコスト(概算)

無料のツールを利用

- グループウェア ・サイボウズライブ 無料
- WEB会議システム ・スカイプ 無料
- メーリングリスト ・google グループ 無料